

写真 等



◇指導のねらい

- 生徒が次の活動について、活動場所や活動内容について知るための支援ツールとして利用している。
- 個々の活動の幅を広げるために、係活動や余暇活動について教師とコミュニケーションをとる手段として利用している。

◇基本の使い方

- 次の活動の前にカードで示したり、場所等を理解しているか確認したり、移動の目安としてカードを渡したりしている。
- 一人で教室外の場所で活動するとき「どこへ行く」「何をすると教師に伝えたり、教師が生徒に提示したりする手段としている。

◇指導の評価

- 学級生徒全員が対象なので教室の前方に掲示している。使用頻度の高い生徒や個人的に必要なと思われる生徒は、個々のマイブックにカードを入れて使用するようにした。
- まだ各カードの意味するものがわからない生徒も見られるので、教師の連携をはかりコミュニケーション能力を高めていきたい。